

シンポジウム「性の多様性から考える人権」

日時：2012年2月19日（日）
午後1時30分～ 4時
会場：交流ラウンジ

性別により人権を侵害されることのない社会を目指し、性の多様性という視点から、「セクシャル・マイノリティ」をテーマに、性別・世代を超え、多様な生き方について理解を深めるためのシンポジウムを開催した

講師・コーディネーター／風間 孝

(中京大学国際教養学部 准教授)

パネリスト／尾辻孝子 (LGBTの家族と友人をつなぐ会)

安藤優希 (PROUD LIFE代表理事)

参加人数／ 42人 (女性 25人、男性 17人)

参加費／ 500円

ご意見ご感想をいただきました

- ・周りの人に今日の内容を伝えていきたい。どんな人も安心して自信をもって、自由に生きる基本的人権をもっていると思います。
- ・一般に向けた催しで、こうした内容が取り上げられること、それが続けられていくことを願っています。とても良いシンポジウムでした。ありがとうございました。
- ・風間先生の自分の性役割に違和を感じる人は多いのでは…というのはじぶんも当てはまっていたので、セクシャルマジョリティ VS セクシャル・マイノリティという二項対立では語れないと実感した。わかりやすいお話だった。
- ・性に関して、いろんな考え方、感じ方があることを多くの人を知ることが大切だと思います。
- ・色々な場面で LGBT についてお話を聞く機会がありますが、かかわっている方の視点、考えや立場によってその問題の周知の具合や解決度も異なると思いました。当事者の方からすればまだまだ、支援者の方はがんばっている…この双方で交流が必要だと感じました。



国の基本計画

[第8分野]高齢者、障害者、外国人等が安心して暮らせる環境の整備

[第11分野]男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実

名古屋市の基本計画

[目標1]男女の人権の尊重

⑤多様な生き方（ひとり親、事実婚、単身世帯、セクシュアル・マイノリティ等）への理解促進

[目標2]男女平等・男女の自立のための意識変革 ⑥固定的性別役割分担意識の解消に向けた啓発・相談



名古屋市男女平等参画推進センター 指定管理者
NPO法人参画プラネット